

脆弱性を分割する Cisco E メール セキュリティ アプライアンスおよびコンテンツ セキュリティ 管理アプライアンス HTTP応答

Medium	アドバイザーID : cisco-sa-20171115-esa	CVE-2017-12309
	初公開日 : 2017-11-15 16:00	
	最終更新日 : 2018-09-10 19:51	
	バージョン 1.1 : Final	
	CVSSスコア : 5.3	
	回避策 : No workarounds available	
	Cisco バグ ID : CSCvf16705 CSCvj76180	

日本語による情報は、英語による原文の非公式な翻訳であり、英語原文との間で内容の齟齬がある場合には、英語原文が優先します。

概要

Cisco E メール セキュリティ アプライアンス (ESA) およびコンテンツ セキュリティ管理アプライアンス (SMA) ソフトウェアの脆弱性はリモート攻撃者非認証が攻撃を分割する HTTP応答を行なうようにする可能性があります。

脆弱性はアプリケーションまたは環境の失敗が原因きちんと入力値をサニタイズ するです。攻撃者は悪意のある HTTP ヘッダをインジェクトするか、応答本体を制御するか、または多重 応答に 応答を分割することによってこの脆弱性を不正利用する可能性があります。エクスプロイトは攻撃者がクロスサイト スクリプティング攻撃、クロス ユーザ破損、Webキャッシュ中毒および同じようなエクスプロイトを行うことを可能にする可能性があります。

この脆弱性に対処する回避策はありません。

このアドバイザーは、次のリンクより確認できます。

<https://tools.cisco.com/security/center/content/CiscoSecurityAdvisory/cisco-sa-20171115-esa>

該当製品

脆弱性のある製品

この脆弱性は Cisco E メール セキュリティ アプライアンス (ESA) およびコンテンツ セキュリティ管理アプライアンス (SMA) に影響を与えます。該当するソフトウェア リリースについての情報に関しては、このアドバイザリの上で Cisco バグ ID を参照して下さい。

脆弱性を含んでいないことが確認された製品

他のシスコ製品において、このアドバイザリの影響を受けるものは現在確認されていません。

回避策

この脆弱性に対処する回避策はありません。

修正済みソフトウェア

修正済みソフトウェア リリースの詳細については、本アドバイザリ上部の Cisco Bug ID を参照ください。

ソフトウェアのアップグレードを検討する際には、[Cisco Security Advisories and Alerts ページ](#)で入手できるシスコ製品のアドバイザリを定期的に参照して、侵害を受ける可能性と完全なアップグレード ソリューションを確認してください。

いずれの場合も、アップグレードするデバイスに十分なメモリがあること、および現在のハードウェアとソフトウェアの構成が新規リリースで引き続き正しくサポートされていることを十分に確認してください。不明な点については、Cisco Technical Assistance Center (TAC) もしくは契約しているメンテナンス プロバイダーにお問い合わせください。

不正利用事例と公式発表

Cisco Product Security Incident Response Team (PSIRT) では、本アドバイザリに記載されている脆弱性のエクスプロイト事例やその公表を確認していません。

出典

この脆弱性は Cisco に内部で報告されました。

URL

<https://tools.cisco.com/security/center/content/CiscoSecurityAdvisory/cisco-sa-20171115-esa>

改訂履歴

Version	Description	Section	Status	日付
1.1	諮問タイトルへの追加された Cisco コンテンツ セキュリティ管理アプライアンス (SMA) 、要約および脆弱性	タイトル、要約、脆弱性が存在する	Final	2018-Septemb

	が存在する製品セクションおよび追加されたバグID CSCvj76180。	製品	l	er-10
1.0	初回公開リリース		Final	2017年 11月15日

利用規約

本アドバイザーは無保証のものとしてご提供しており、いかなる種類の保証も示唆するものではありません。本アドバイザーの情報およびリンクの使用に関する責任の一切はそれらの使用者にあるものとします。また、シスコは本ドキュメントの内容を予告なしに変更したり、更新したりする権利を有します。

本アドバイザーの記述内容に関して情報配信の URL を省略し、単独の転載や意識を施した場合、当社が管理した情報とは見なされません。そうした情報は、事実誤認を引き起こしたり、重要な情報が欠落していたりする可能性があります。このドキュメントの情報は、シスコ製品のエンドユーザを対象としています。